

ひまわり薬局 だより

発行者 (有)ファルマやまがた ひまわり薬局

〒998-0044 山形県酒田市中町三丁目7番1号 TEL (0234) 22-2662

OTC医薬品について

◎OTC医薬品とは

病院や診療所などで渡されたり、医師に処方してもらって保険薬局で受け取る薬は「医療用医薬品」と呼び、薬局・薬店で買うことはできません。一方、薬局・薬店で買うことができる薬をOTC医薬品（Over The Counter drug）といい、これまで「大衆薬」や「市販薬」と呼ばれてきました。

◎OTC医薬品の分類

OTC医薬品は、相互作用（のみ合わせ）や副作用などの項目で評価し、そのリスクの程度に応じて分類されます。「要指導医薬品」と「一般用医薬品」があり、「一般用医薬品」はさらに第1類医薬品、第2類医薬品、第3類医薬品に分けられています。

「要指導医薬品」は今年6月12日から新たに区分されたもので、今まで医療用医薬品だったものがOTC医薬品としても市場に出て、市販期間が短いものなどが指定されています。

◎OTC医薬品を買う時は

・要指導医薬品、第1類医薬品の場合

製品は手に取ることができない場所に陳列されていて、薬剤師から使用方法や相互作用、副作用などの説明を受ける必要があります。要指導医薬品は、使用者本人でなければ購入できません。

・第2類、第3類医薬品の場合

製品を直接手に取って購入できますが、症状に合った薬を正しく使うためにも、薬剤師や登録販売者に相談してから購入することをおすすめします。

一般用医薬品（第1類、第2類、第3類医薬品）はインターネットでも購入できますが、要指導医薬品はできません。

◎OTC医薬品を使用する時の注意

OTC医薬品は薬局・薬店で、自分で選んで購入できる薬です。自分の健康に責任をもって軽度な身体の不調は自分で手当てすることをセルフメディケーションといいますが、セルフメディケーションのためにもOTC医薬品を上手に活用して健康維持に役立てていきましょう。ただし、一定期間使用しても症状が改善しない場合は、医療機関を受診しましょう。



また、OTC医薬品も薬であることにかわりなく、副作用もないわけではありません。説明書をよく読んで、正しい使い方をしましょう。アレルギー体質の人、過去に副作用を経験したことのある人、医師から処方してもらっている薬がある人、妊娠・授乳している女性などは特に注意が必要です。薬を使用する時は薬剤師にご相談ください。

ひまわり薬局からのお知らせ

6月末より、薬局南側の出入り口がなくなり、正面の出入り口1つとなりました。ご不便に感じる方もいらっしゃると思いますが、ご理解いただきますようお願いいたします。



薬剤師募集中！一緒に働いてくれる仲間を募集しています。

新卒の方、ご家族やお知り合いに薬剤師で転職を考えられている方がおりましたらぜひ、ひまわり薬局までご連絡ください。心よりお待ちしております。見学・ご相談なども気軽にお問い合わせください。

奨学生募集中！

薬剤師をめざす学生さんに奨学金制度（月額10万円）を設けてます。詳しいことはひまわり薬局までご連絡ください。

連絡先 ひまわり薬局（担当・後藤）TEL：0234-22-2662

「職員紹介」

薬剤師

土門 果

今まで鶴岡に長年勤めていたのですが、五月より急遽酒田へ転勤する事になりました。これまでに比較して通勤時間も短くなるし、時間的にゆとりが生まれ、充実した毎日が送れるのではと期待していたのですが、どうやら甘い見通しだったようです。

仕事中は患者さんを待たせているというプレッシャーもあり、常に追われる様に働いているので気の休まる暇はありません。帰宅後は夕食、風呂、酒、就寝で一日を締め、そのスケジュールが常態化されているわけです。週末は平日に溜まった家事を消化し、以前は残った時間を趣味に当てたりしていたのですが、最近はそのもいきません。家事を終わらせる頃には、笑〇のテーマで休日の終わりを知ります。でもまあ、労働者はそんなものだと思います。

これからも、一労働者として一所懸命に仕事に従事いたしますので、今後ともよろしくお願い致します。